# 目次

**本取扱説明書について ........ 142**
本取扱説明書で使用するシンボルについて ........ 142
**概要 ........ 142**
同梱内容 ........ 142
概要図凡例 ........ 142
ご使用の speedE® II 上のシンボルについて ........ 142
**安全に関する注意事項 ........ 143**
適切な使用法 ........ 143
残留リスク ........ 143
CE 適合宣言 ........ 145
**使用法 ........ 146**
リチウムイオンバッテリーの充電と挿入 ........ 146
LED ランプのオン/オフ切替え ........ 146
slimBit の挿入 ........ 146
ねじを締める/緩める ........ 147
**使用後 ........ 147**
お手入れ ........ 147
運搬および輸送 ........ 147
廃棄 ........ 147
メンテナンスおよびトラブルシューティング ........ 148
サービスおよび保証 ........ 148
**技術仕様 ........ 148**

## 本取扱説明書について

取扱説明書（翻訳）
本取扱説明書は、「speedE® II」電動ドライバーの安全かつ効果的な運用を円滑に進めるためのものです。本取扱説明書は保管し、今後も参照してください！作業を始める前に、必ず本取扱説明書をお読みください。安全な運用を実施するには、すべての本書に記載されているすべての安全指示および運用指令に従うことが前提条件となります。speedE® II を使用するアプリケーション種類に対応する現地での事故防止規制や一般的な安全要件を順守してください。

本書は著作権により保護されています。
内部目的のためである場合を除き、Wiha Werkzeuge GmbH 社（以後「メーカー」）の書面による許可なしに、本取扱説明書を第三者（サードパーティ）に配布したり、本取扱説明書の全体または一部分を複製したり、および/またはその内容を開示したりすることは禁じられています。違反行為に対しては損害賠償が求められます。メーカーは追加の請求を主張する権利を留保します。

© Wiha Werkzeuge GmbH

## 同梱内容

- speedE® II
- USB プラグ付き充電器（41915）
- x2 リチウムイオンバッテリー（41914）（各バッテリーは 1 つのバッテリーセルを有しています）
- 充電器の操作指示
- SL3.5 slimBit、赤
- SL/PZ2 Power slimBit、黄

## 概要図凡例

| | |
|---|---|
| ① | エンドキャップ |
| ② | ドライバーハンドル |
| ③ | 電源スイッチ<br>MAX = パワーモード<br>MIN = 素材保護モード |
| ④ | 6 mm ビットチャック（slimVario システム） |
| ⑤ | SL3.5 slimBit、赤 |
| ⑥ | SL/PZ2 Power slimBit、黄 |
| ⑦ | LED ライト |
| ⑧ | リングスイッチ（左右に回す） |
| ⑨ | リチウムイオンバッテリー（41914） |

## 本取扱説明書で使用するシンボルについて

**警告！**
シンボルとシグナルワードのこの組み合わせは、回避しないと死亡または重傷に至るおそれのある、潜在的に危険な状況を示します。

**環境保全**
シンボルとシグナルワードのこの組み合わせは、環境に対するリスクを示します。

**情報**
このシンボルは、効率的でスムーズな運用の実現に役立つヒントや推奨事項、情報であることを強調します。

## ご使用の speedE® II 上のシンボルについて

**取扱説明書を読んでください！**
このシンボルは、取扱説明書にある指示を読むことをユーザーに命じるものです。

**バッテリーの向き**
バッテリーアライメントマークは、バッテリーコンパートメント内の底部分にあります。バッテリーアライメントマークは、バッテリーを挿入する向きを示すものです。

**ビット上のシンボルとラベル**
slim　slim は、統合式のビット絶縁体です。絶縁プラスチックは表面には使われておらず、ビット内に統合されています。これにより、奥まった場所にある径の小さなねじにも届きます。

slimBit は 1 万ボルトを印加したテストを受けており、外部の VDE 試験センターにより最大 1,000 ボルトで動作することが認証されています。

## 適切な使用法

電動ドライバー speedE® II は、事前に穴が開けられている材料へのメートルねじの固定/締め付け、またはそうしたねじの取り外しや緩めのみを目的としています。電動のねじ固定サポートにより、ねじの固定がより簡単になります。使用が許されているのは、弊社製の slimBit のみです。また、正しいタイプのねじ頭を用いる必要があります。

**speedE® II の LED ランプはトーチとして使えます。**

**不適切な使用法**

適切な使用法とは異なる使用法は、それが何であれ不適切な使用法と見なされます。とりわけ、次の点を遵守してください：

- エンジン上の電気カットアウトをトルクツールとして使用しないでください。
- speedE® II をてこやのみとして使用しないでください。
- エンドキャップ ① への衝撃を避けてください。
- リチウムイオンバッテリーを加熱したり、変形させたりしないでください。
- speedE® II は、連続運転には適していません。

## 残留リスク ⚠

**電動工具である本製品と共に提供された安全に関する警告、指示、図表、仕様はすべてお読みください。**下記のすべての指示を順守しないと、結果として感電、火災および/または重傷につながる場合があります。**すべての警告および指示は保存し、今後も参照できるようにしてください！**

**作業領域における安全**

- **作業領域はきれいに片付け、十分な照明を当ててください。**散らかったり、または暗かったりすると、事故を招きます。
- **可燃性の液体、ガス、または粉塵があるような爆発性雰囲気内では、電動工具を運転しないでください。**電動工具は火花を発生させ、これが粉塵や煙霧を発火させることがあります。
- **電動工具の運転中は、子どもや第三者を近寄らせないでください。**注意が散漫になると、制御が失われる可能性があります。

**電気的安全**

- **電動工具のプラグはコンセントに適合していなければいけません。プラグには絶対に変更・改造を加えないでください。アースされている（接地されている）電動工具には絶対にアダプタープラグを使わないでください。**変更を加えていないプラグ、そして適合するコンセントを使うことで、感電のリスクは低減します。
- **パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、アースした、または接地した表面との身体の接触は避けてください。**身体がアースまたは接地されていると、感電のリスクが高まります。
- **電動工具を雨にさらしたり、または濡らしたりしないでください。**電動工具に水が浸入すると、感電のリスクが高まります。
- **コードは乱暴に扱わないでください。絶対に、コードを持って電動工具を運んだり、引っ張ったり、プラグを抜いたりしないでください。コードは熱、鋭い縁や可動部品には近付けないでください。**電動工具が損傷していたり絡まったりしていると、感電のリスクが高まります。

**身体の安全**

- **電動工具の運転中は、決して油断せず、自分がしていることに注意し、常識に従って行動してください。疲れているとき、または薬物、アルコール、医薬品の影響下にあるときは、電動工具を使わないでください。**電動工具の運転中の一瞬の不注意が、深刻な怪我につながります。
- **個人用保護具を使用してください。常に保護メガネを着用してください。**防塵マスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメットや防音保護具など、状況に適した保護具を着用することで、怪我を減らすことができます。
- **意図せず工具が始動するような事態は避けてください。電源やバッテリーパックを接続したり、工具を持ち上げたり運んだりするときは、事前に必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。**スイッチに指をのせたまま電動工具を持ち運んだり、スイッチがオンになったままの電動工具を電源につないだりすると、事故を招きます。

- **電動工具のスイッチを入れるときは、その前に調整キーやレンチを外しておいてください。**電動工具の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにすると、怪我をするおそれがあります。
- **無理な姿勢で作業しないでください。適切な足場とバランスを常に維持してください。**これにより、予期しない状況下でも電動工具を制御しやすくなります。
- **適切な服装で作業してください。だぶだぶの衣服や宝石類は身に着けないでください。髪の毛や衣服は可動部分に近付けないでください。**だぶだぶの衣服、宝石類、長い髪の毛などが可動部分に巻き込まれるおそれがあります。
- **工具を頻繁に使用することで取り扱いに慣れてきても、慢心したり、工具の安全に関する原則を無視したりしないでください。**一瞬の不注意な行動が深刻な怪我の原因になる可能性があります。

**電動工具の使用とお手入れ**

- **電動工具に無理な力を加えないでください。用途に合った、正しい電動工具を使ってください。**電動工具を本来の用途通りに正しく使用することで、より良く安全に作業することができます。
- **スイッチのオン/オフを切り換えることができない電動工具は使わないでください。**スイッチで制御できない電動工具は危険であり、修理しなければいけません。
- **調整、アクセサリーの変更、または電動工具を保管するときは、必ず事前に電源からプラグを抜いたり、またはバッテリーパックを（取り外せる場合は）電動工具から取り外してください。**そのような予防的安全措置により、電動工具が誤って始動してしまうリスクを低減できます。
- **使っていない電動工具は子どもの手の届かない場所に保管してください。電動工具や本取扱説明書に詳しくない人には、電動工具の運転・操作を許可しないでください。**トレーニングを受けていないユーザーが電動工具を扱うことは危険です。
- **電動工具およびアクセサリーをメンテナンスしてください。可動部品の位置のずれや固着、部品の破損、その他にも電動工具の運転に影響を与えそうな状態がないかチェックしてください。損傷している場合は、使用前に電動工具を修理に出してください。**多くの事故が、メンテナンスが不十分であった電動工具が原因で起きています。
- **電動工具、アクセサリー、ツールビットなどは、本取扱説明書に従って使用してください。また、作業条件や、実行すべき作業の内容もその都度考慮してください。**電動工具を本来の用途とは違う目的で使用すると、危険な状況に陥る可能性があります。
- **ハンドルや把持面は、常に乾燥してきれいな状態に保ち、オイルやグリースが付着していないようにしてください。**ハンドルや把持面が滑りやすい状態だと、安全な取り扱いが難しくなり、予期しない状況で工具を制御できなくなります。
- **ねじが見えない電力線と接触する可能性がある作業を行う場合は、絶縁されているグリップ面を握って電動工具を持ってください。**ねじが通電中の電力線を接触すると、金属物体に電気が走り、感電につながるおそれがあります。外部の VDE 試験センターにより、slimBit は最大 1,000 ボルトで動作することが認証されています。

**バッテリー工具の使用とお手入れ**

- **再充電には、必ずメーカー指定の充電器のみを使ってください。**あるタイプのバッテリーパックに適している充電器を他のバッテリーパックと使うと、火災の危険が生じるおそれがあります。
- **電動工具には、専用に設計されたバッテリーパックを使ってください。**それ以外のバッテリーパックを使うと、怪我や火災のリスクが生じる場合があります。
- **使っていないときは、バッテリーパックはペーパークリップ、コイン、鍵、釘、ねじやその他の小さな金属製小物といった、端子から端子への接続を確立するおそれのある金属物質からは遠ざけてください。**バッテリーの端子同士をショートさせると、火傷や火災の原因となる場合があります。
- **劣悪な条件下では、バッテリーから液体が排出されることがあります。接触を避けてください。うっかり接触してしまった場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、水で洗い流し、かつ医師の診断を受けてください。**バッテリーから排出される液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。
- **損傷している、または改造されているバッテリーパックや工具は使用しないでください。**損傷している、または改造されているバッテリーは、予測不可能な挙動を示し、結果として火災、爆発、怪我のリスクにつながる場合があります。
- **バッテリーパックや工具を、火や高温にさらさないでください。**火や 130°C 超の温度にさらすと、爆発を引き起こすことがあります。
- **充電に関する指示にはすべて従ってください。取扱説明書で指定されている温度範囲外でバッテリーパックや工具を充電しないでください。**充電方法が不適切だったり、または指示された温度範囲外で充電すると、バッテリーが損傷し、火災のリスクが高まることがあります。

**充電器のための安全指示**

- **充電器を雨や湿気にさらさないでください。** 水が充電器に浸入すると、感電のリスクが高まります。
- **Wiha リチウムイオンバッテリーを再充電するには、技術仕様に示されている電圧を使ってください。** さもないと、火災または爆発のリスクがあります。
- **充電器は清潔に保ってください。** 充電器が汚れていると、感電のリスクが生じます。
- **毎回使用前に、充電器、ケーブル、プラグをチェックしてください。損傷が検出された充電器は使用しないでください。充電器そのものを開かないでください。有資格の技術スタッフが純正スペアパーツのみを使って修理するよう手配してください。** 損傷した充電器、ケーブル、プラグでは感電のリスクが高まります。
- **紙や布地のような燃えやすい表面で、または可燃性環境では充電器を使わないでください。充電器が充電中にヒートアップすることで、火災が起こるリスクがあります。**
- **子どもは監督下になければいけません。** 子どもが充電器で遊ばないようにしてください。
- **子どもや、または身体的、感覚的、精神的な能力が限られているか、経験または知識が不足しているために充電器を安全に使用することができない人は、責任者の監督または指示がない状況で充電器を使ってはいけません。** さもないと、誤使用または怪我のリスクが生じます。

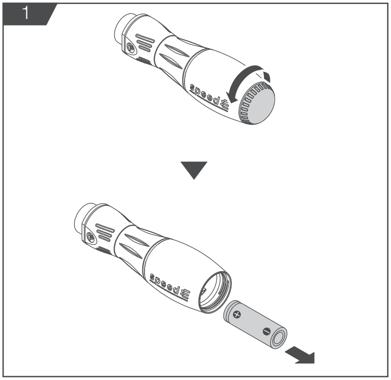
**サービス**

- **電動工具のサービスは、有資格の修理スタッフが、まったく同一の交換部品のみを使って行うように手配してください。** これにより、電動工具の安全性が確実に維持されます。
- **損傷しているバッテリーパックは決してサービスしないでください。** バッテリーパックのサービスは、メーカーまたは認定を受けたサービスプロバイダのみが行うようにしてください。

| | |
|---|---|
| CE | EU の要件を満たしています。 |
| UK CA | 英国の要件を満たしています。 |

## リチウムイオンバッテリーの充電と挿入

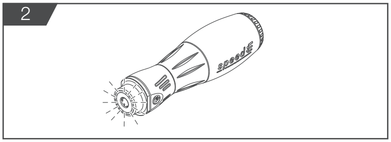
⚠ 納入品に含まれている充電器（41915）およびリチウムイオンバッテリー（41914）のみを使用してください。バッテリーは、周囲温度0〜40℃で充電してください。




ℹ リチウムイオンバッテリーは納品時には一部充電されています！初めて使う前に、同梱の充電器を使ってリチウムイオンバッテリーをフル充電してください。リチウムイオンバッテリーは、使用中に完全に放電されないよう保護されています。リチウムイオンバッテリーが放電されると、speedE® II のスイッチは保護回路によってオフにされ、電動ねじ締めサポートは動きを止めます。

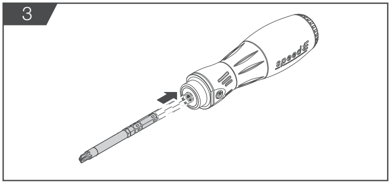
1. エンドキャップ ① を反時計回りの方向にねじります（図 1)。
2. リチウムイオンバッテリー ⑨ を取り外します（図 1)。
   ℹ LED ランプが点滅し、充電レベルが低いこと（< 20%）を示します。充電レベル 20% までは電動ねじ締めサポートが作動します。その後は、電動ねじ締めサポートなしで speedE® II を使い続けることができます。
3. 空のリチウムイオンバッテリーを同梱の充電器に挿入し、USB インターフェースを使って充電器を電源に接続します。
   ℹ 充電器の充電レベルインジケーターが短く赤で、そして短く緑で点滅します。これは、充電器が正常に機能していることを示します。充電中、充電レベルインジケーターは赤く点灯します。リチウムイオンバッテリーが充電されると、充電レベルインジケーターは緑に点灯します。
4. 充電済みのリチウムイオンバッテリーをドライバーハンドル ② 内に挿入します。
   ℹ リチウムイオンバッテリーの極性を守ってください！バッテリーアライメントマークは、バッテリーコンパートメント内の底部分にあります。
5. エンドキャップを時計回りの方向にねじって閉めます。

## LED ランプのオン/オフ切替え




1. リングスイッチ ⑧ を回します。LED ランプ ⑦ が 5 秒間明るくなり（図 2)、それから自動的にスイッチオフします。
   ⚠ LED ランプを直接覗き込まないでください。
   ℹ リングスイッチを少し回すと、LED ランプを前もって少し点灯させることができます。

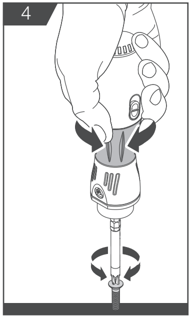
## slimBit の挿入

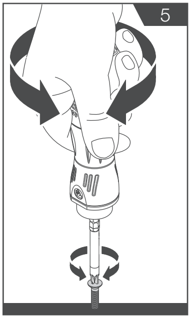



1. slimBit を引き出します。slimBit は別途ロックされているわけではないため、クランプ力よりも強い力で取り外せます。
   ⚠ ぴったりとフィットする VDE テスト済みの Wiha slimVario システム（6 mm ビットチャック付き）のみを使ってください！
2. slimBit ⑤ + ⑥ をビットチャック ④（図 3）に正しい向きで、短かくカチッと音がするまで挿入します。ビットが、ビットチャック ② 内のクランプを介してドライバーハンドルに接続されます。

## ねじを締める/緩める

speedE® II は、周囲温度 0〜40 °C で使用してください。





1. speedE® II をねじ頭の上に置いてください。
2. 電源スイッチ ③ を押し、2 つのトルクレベルのうちのいずれかを選びます。

MAX = パワーモード；推奨されるビット：Power slimBit（黄）
MIN = 素材保護モード；推奨されるビット：slimBit（赤）

speedE® II がパワーモードになっているときは、リングスイッチを回すと LED ランプが短く点滅しこれを知らせます。

3. リングスイッチ ⑧ を回して電動ねじ締めサポートを始動します（図 4）。
リングスイッチを右に回し、ねじを締めます。
リングスイッチを左に回し、ねじを緩めます。

## お手入れ

speedE® II は、軽く湿らせた布で定期的に拭いてください。グリップ面は常に乾燥してきれいな状態に保ち、オイルやグリースが付着していないようにしてください。speedE® II の可動部品が意図どおりに機能し詰まらないこと、可動部品に破損や損傷がないことを定期的に確認してください。

## 運搬および輸送

speedE® II で何らかの作業（メンテナンスなど）を行う場合は、必ず事前にリチウムイオンバッテリーを取り外してください。輸送中、保管中も同様です。

**リチウムイオンバッテリーを取り外したり、または speedE® II を持ち運ぶ場合は、必ず事前に、電動ねじ締めサポートが非作動であることを確認してください。**

収容されているリチウムイオンバッテリーは、危険物法の要件に従う必要があります。ユーザーは、その他の要件なしにリチウムイオンバッテリーを公道で輸送することができます。
サードパーティによる配送サービスを使用する場合は、特別な梱包およびラベル貼りの要件を順守する必要があります。配送するアイテムの準備については、危険物の専門家にご相談ください。

## 廃棄

不適切な廃棄は環境に有害です！
廃棄方法が不適切だと、環境に危害が及ぶ可能性があります。

- speedE® II を廃棄する前に、リチウムイオンバッテリー *（ページ 146「リチウムイオンバッテリーの充電と挿入」セクションを参照）*を取り外してください。
- リチウムイオンバッテリーや speedE® II は絶対に家庭ごみとして廃棄しないでください。
- 電気スクラップや電子コンポーネントの廃棄は、認定を受けたスペシャリストに任せてください。
- よく分からないことがある場合は、地域の自治体当局や廃棄専門業者に、環境に配慮した廃棄についてご相談ください。

## メンテナンスおよびトラブルシューティング

speedE® II はメンテナンスフリーであり、潤滑は必要ありません。
speedE® II が作動しなくなった場合は、Wiha 電動工具の認定カスタマーサービスまでご連絡ください。
損傷した部品は使用前に修理を依頼してください。
問題を自分で修正しようとしないでください！
問い合わせやスペアパーツの注文を行うときは、ご使用の speedE® II の銘板にある品目番号を必ずお伝えください。
ご使用の speedE® II の修理やメンテナンスに関する詳細、分解図、およびスペアパーツに関する情報は、www.wiha.com でご覧いただけます。

## サービスおよび保証

銘板が喪失すると、すべての保証請求権が無効になります！
銘板は前部の蓋上の LED ランプの近くにあります。

**カスタマーケア**

Wiha Werkzeuge GmbH
Obertalstrasse 3–7
78136 Schonach
GERMANY

TEL：+49 77-22 959-0
FAX：+49 77-22 959-160
E メール：info.de@wiha.com
ウェブサイト：www.wiha.com

## 技術仕様

| リチウムイオンバッテリー | |
|---|---|
| 品目番号 | 599001 |
| 注文番号 | 41914 |
| 定格電圧/容量 | 3.7/1.5 V/Ah |
| バッテリーセル数 | 1 |
| ねじ締めの各ケースに応じた最大作動時間 | 約 400 締め |

| 排気 | |
|---|---|
| 音圧レベル* | < 70 dB(A) |
| 振動レベル** | < 2.5 m/s² |

| 充電器 | |
|---|---|
| 品目番号 | 599002 |
| 注文番号 | 41915 |
| 充電時間 | 75 分 |
| 保護等級 | 2 |
| 主電源電圧 | 100～240 V |

| speedE® II | |
|---|---|
| トルク（ハード） | 0.45/1.0 Nm |
| トルク（ソフト） | 0.3/0.5 Nm |
| 保護等級 | IP54 |
| アイドリング速度 | 280 rpm |
| 長さ x 幅（slimBit 除く） | 147 x 39 mm |
| 長さ x 幅（slimBit 含む） | 202 x 39 mm |
| 定格電圧 | 3.6 V |
| 重量（リチウムイオンバッテリーおよび slimBit 除く） | 177 g |
| 重量（リチウムイオンバッテリー含む） | 212 g |

* EN 62841-2-2 に準じて決定された騒音測定値。電動工具の A 特性音圧レベルは、通常は 70 dB（A）未満です。不確実性 K=3 dB。運転中の騒音レベルは 80 dB（A）を超える可能性があります。防音保護具を着用してください！総振動値 ah（3 方向のベクトルの和）と EN 62841-2-2 に準拠した不確実性 K：ねじ：ah<2.5 m/s²、K=1.5 m/s²。
** 振動レベルと騒音放射値は標準的な測定方式で測定されており、電動工具を比べ合うときに用いることができます。
この値は、振動負荷の初期評価に適しています。異なるアプリケーションツールで他の用途に使ったり、またはメンテナンスが十分でない場合など、その他のアプリケーションのために電動工具を使用する場合、振動レベルおよび騒音放射値は記載の値とは異なる可能性があります。これにより、運転期間全体にわたって振動負荷が大幅に増加する可能性があります。
振動負荷を正確に評価するには、デバイスがオフになっている時間、または作動中だが実際には使われていない時間を考慮に入れなければいけません。これにより、運転期間全体にわたって振動負荷が大幅に低減する可能性があります。振動の影響からユーザーを保護するために、追加の安全処置を講じてください。
例：電動工具およびアプリケーションツールのメンテナンス、手を常に温かい状態に維持すること、作業プロセスの管理など。